

# 介護老人保健施設「池袋えびすの郷」のケアの中核は、 「自立支援介護」です。

介護老人保健施設は、ご利用者様の自立を促しながら、生活機能の維持・向上をめざし総合的に支援する施設です。その目的達成の為に水分・運動・食事・排泄 レクリエーション (参加と活動)をメインに提供して、ご利用者様が元気になれるケアを入所時より展開します。

## 池袋えびすの郷の基本ケア

### 1. 1日の水分目安 1500ml 以上

人間の体のおよそ60%が水分です。

認知症の周辺症状の改善や細胞の快適環境のためにも水分が必要です。



《様々な種類の飲み物をご用意しています》

### 2. 歩行を促す

歩行ができれば日常生活動作が向上し、生活の質が上がります。パワーリハビリと組み合わせて支援します。



### 3. 排便をトイレで

その方の排便パターンや排泄メカニズムを理解して自然排便を促すようなケアを行います。



座った状態



寝た状態

「座った状態」が自然排便に適した状態です。

腹圧、重圧がかかりにくいいため排便がしにくくなります。

### 4. 食事を楽しむ

食べる事は人間に最後まで残された喜びです。口の中（口腔）を整えて、自分の歯できちんと噛むことを提案します。

毎日よく噛んで口腔のリハビリを行いましょう。



## 5. パワーリハビリ

7台のパワーマシンを活用したリハビリを提供します。

いくつになっても筋肉の貯筋はできます。

毎日すこしずつ貯めましょう。



## 6. レクリエーションの充実

才能あふれるボランティアさん方の力もお借りして、

日常の楽しみが広がる支援をいたします。



## 介護老人保健施設「池袋えびすの郷」の認知症ケア

- 自立支援介護を行うことにより、認知症の周辺症状が落ちついたとの報告があります。
- 職員の誰もが認知症を理解したケア・支援が出来るように努めます。



※) 上記プランの提案は、心身の状況によっては出来ない場合もあります。チームアプローチ（多職種連携）を基本としてご本人・ご家族とも相談しながら定期的にケアプランの見直しをさせていただきます。